

日本結核病学会東海支部学会

—— 第113回総会演説抄録 ——

平成21年6月27・28日 於 名古屋市中小企業振興会館（吹上ホール）（名古屋市）

（第95回日本呼吸器学会東海地方学会と合同開催）

会 長 服 部 良 信（藤田保健衛生大学医学部呼吸器外科）

—— 一 般 演 題 ——

1. 度々診断の遅延がみられる気管支結核女性例 ° 柏木秀雄（済生会明和病呼吸器）井端英憲（NHO三重中央医療センター呼吸器）

診断遅延（患者側PD，医療側DD）をきたした女性例を報告した。①22歳，中国人実習生。rⅡ2，CT右主気管支（MB）狭窄（+），痰S（+4）。BFS，気管（T）結節（+），右MB狭窄（+2），ポリープ肉芽腫（+）。7カ月後バルーン拡張術。2カ月間のPD。8カ月後帰国。②42歳，主婦。lⅢ2，CT左MB狭窄（+），痰S（+6）。BFS，T結節（+），左MBと左上葉口黄白苔（+），BAL S（+8）。6カ月後治癒，7カ月のPD，2カ月のDD。③80歳，海女。lⅢ2，痰S（+9），BFS，T潰瘍（+），左上葉口黄白苔（+），舌区入口部狭窄（+），BAL S（+）。3カ月のDD。軽快。④10年間に男12例，女27例治療，確定診断まで1カ月以内33%，2～5カ月40%。実地医家の診断名は感冒等が多数。

2. PETにて偶然発見された肺結核の1例 ° 小林 哲

・浦和昌史・内藤雅大・藤原篤司・高木健裕・蛭名愛子・小林裕康・田口 修（三重大医附属病呼吸器内）ガバザ・エステバン（三重大医学生体防衛医学）

患者は51歳女性。甲状腺腫大で良悪性鑑別の目的でPET-CT検査を受ける。左上葉に陽性所見が見られ呼吸器内科紹介受診。胃液検査でPCR含め結核菌陰性も8週間で培養陽性となり結核菌と確認。PET-CTの結核診断について若干の考察を加えて報告した。

3. 肺MAC症の主要な原因菌である *Mycobacterium*

***avium*に関する遺伝子研究の進展** ° 小川賢二・市川

和哉・稲垣孝行・中川 拓（NHO東名古屋病呼吸器）

遺伝子挿入配列やHeat shock protein 65を用いた亜種分類を行い，臨床分離株はすべてsubsp. *hominissuis*であることを確認した。また，約70%の株がISMav6という新しい挿入配列をもつことを見出した。また，ISMav6はヒトに対する病原性と関連することが示唆された。